

## 平成 24 年度第 3 回社会教育委員会会議報告書

1 日 時 平成 25 年 3 月 6 日 (水) 午後 3 時～午後 4 時

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

(1) 委員 13 名

岩谷委員長、鈴木副委員長、廣田委員、西田委員、青柳委員、小森委員、牛尾委員、横山委員、村田委員、木下委員、深松委員、寺岡委員、山口委員、(井原委員、新保委員欠席)

(2) 教育委員会 6 名

澤部課長、水川係長、西田係長、田中主査、宮下主査、政氏アドバイザー

4 会議次第

(1) 委員長あいさつ

⇒岩谷委員長からあいさつ。

(2) 報告事項

- ・報告第 1 号 幕別町社会福祉協議会理事並びに幕別町共同募金委員会理事の推薦について  
⇒社会教育係から報告。

⇒異議、質疑等がなかったため承認。

- ・報告第 2 号 平成 24 年度 (第 41 回) 十勝社会教育委員研修会参加報告について
- ・報告第 3 号 冬休み「学び隊」について
- ・報告第 4 号 平成 25 年成人式について
- ・報告第 5 号 冬季スポーツ初心者教室について
- ・報告第 6 号 平成 24 年度 (第 19 回) 十勝社会教育委員長等研修会参加報告について
- ・報告第 7 号 中学生・高校生海外研修派遣事業について

⇒各担当係から報告。

⇒報告第 2 号から第 7 号までを一括で諮り、異議・質疑等がなかったため承認。

(3) 審議事項

- ・議案第1号 平成24年度文化・スポーツ賞等について  
⇒各表彰要領および表彰基準について説明後、文化賞等については社会教育係、スポーツ賞等については社会体育係から説明。

鈴木委員) とかち・ひだか児童版画コンクールというのは、地域限定のコンクールという事か？  
宮下主査) 日専連が主催する十勝総合振興局と日高振興局内に在住の児童を対象としたコンクールとなっています。

岩谷委員長) 一企業の主催するコンクールか？表彰の対象としても良いか？

宮下主査) 日専連が主催し、文部科学省、十勝教育局、日本版画協会、帯広市等の団体が後援するコンクールとなっています。

廣田委員) 後援がしっかりしているコンクールなので、児童の版画に対する意欲を高めているということで表彰対象として問題ないと考えます。

全委員) 異議なし。

岩谷委員長) 十勝子ども大会の表彰で、特選、中文連賞とあるが、最高賞の判断はどのようにしているのか？

宮下主査) 十勝子ども大会では基本的に特選が最高賞となりますが、特に優れた作品があった場合は中文連賞が与えられ、その部門については中文連賞が最高位となります。幕別町の表彰基準では、中文連賞がある部門については、中文連賞を最高賞、中文連賞がない部門は特選あるいは金賞を最高賞として審査しています。

岩谷委員長) 剣道の大会で名称が幕別大会となっているが、十勝規模の大会なのか？

水川係長) 管内の剣道協会が少ないため、中心地にある幕別町が会場となり十勝規模の大会が開催されています。

牛尾委員) ミニバスケットの大会はどういった大会なのか？

水川係長) 富良野市内の大会に招待されて出場したもので、大会規模が小さいため表彰に該当しないものとしております。

⇒審査基準に異議がなかったため、推薦のあった件について事務局案どおり決定し、3月14日(木)開催の教育委員会へ提案する。